

(様式第4号)

病院開設許可事項の変更許可申請書

年 月 日

保健所長 殿  
(長野県知事 殿)

開設者住所 (法人であるときは、主たる  
事務所の所在地)  
開設者氏名 (法人であるときは、名称  
及び代表者の氏名) 印

下記のとおり病院の開設許可事項の一部の変更許可を受けたいので、医療法第7条  
第2項の規定により申請します。

記

- 1 病院の名称
- 2 所在地
- 3 変更しようとする理由  
(注) 理由は、具体的に記入すること。
- 4 変更しようとする事項  
(注) 次の例示に基づき変更するものだけを記入すること。

(例1) 開設の目的及び維持の方法 (開設者が医師又は歯科医師以外の場合)  
(変更前)  
(変更後)

(例2) 従業者の定員

区分	医 師	歯 科 医 師	薬 劑 師	看 護 師	准 看 護 師	助 産 師	歯 科 衛 生 士	看 護 補 助 者	栄 養 士	診 療 放 射 線 技 師	臨 床 検 査 技 師	理 学 療 法 士	作 業 療 法 士	事 務 職 員	そ の 他
改正前															
改正後															
差 引															

- (注) 1 診療エックス線技師、衛生検査技師は、それぞれ診療放射線技師、臨床検査技師に算入すること。
- 2 義肢装具士、視能訓練士、臨床工学技士、歯科技工士については、その他に記入すること。

(参考) 1日平均患者数 (前年度の平均)

入 院	人	外 来	人
-----	---	-----	---

(例3) 敷地の面積及び平面図

- (1) 敷地の面積 (変更前)  $m^2$   
 (変更後)  $m^2$   
 (2) 平 面 図 (変更前) 別紙 ( ) のとおり  
 (変更後) 別紙 ( ) のとおり

(3) 変更の事由

- (注) 1 平面図に建物の配置を記入すること。  
 2 平面図には、朱書等により変更部分が明瞭になるようにすること。  
 3 変更の事由には、買収等変更に至った具体的事由を記入すること。

(例4) 建物の構造概要及び平面図

(1) 建物の構造概要

区 分	変更前	変 更 内 容		変更後
		とりこわし分	今回変更分	
建築面積	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$
建築延面積	$m^2$	$m^2$	$m^2$	$m^2$

(1-2) 構造概要の変更内訳

ア とりこわし分

建物(棟)名	配置室名	階数	床面積	備 考
			$m^2$	

イ 今回建築分

建物(棟)名	配置室名	主要構造部	階数	床面積	廊下幅	備 考
				$m^2$		

ウ 用途変更(模様替)分

建物(棟)名	階数	旧配置室名	床面積	新配置室名	床面積	備考
			$m^2$		$m^2$	

- (注) 1 主要構造部は、耐火構造、簡易耐火構造、その他の別を記入すること。  
 2 変更部分に病床がある場合は、備考欄に病床数を記入すること。  
 3 隣接する廊下幅について備考欄に記載すること。

(2) 平面図 (変更前) 別紙 ( ) のとおり  
 (変更後) 別紙 ( ) のとおり

(注) 1 平面図は、各室の名称・用途を示し、各病室には室番号及び病床数を記入し、病床の種別を明示するものであること。  
 2 平面図には、朱書等により変更部分が明瞭になるようにすること。

(例5) 医療法第21条第1項第2号から第8号まで及び第10号から第12号までに掲げる施設、歯科技工室の有無並びにそれらの施設の構造概要  
 (構造設備の概要については、変更部分のみ記載)

施設名	変更前		変更後	
	有・無	構造設備の概要	有・無	構造設備の概要
○○○診察室 ○○○処置室 手術室 臨床検査施設 エックス線装置 調剤所 消毒施設 給食施設 洗濯施設 分娩室 新生児入浴施設 歯科技工室 機能訓練室 食堂 談話室 浴室				

(例6) 病床数

(1) 病床種別病床数

区 分	変更前	変 更 内 容				変更後	差引
		取壊し	転 用	増 床	小 計		
精 神							
感染症							
結 核							
療 養							
一 般							
合 計							

(2) 病室及び病床数

病棟名	変 更 前			変 更 後		
	病室名	病床種別	患者入院定員	病室名	病床種別	患者入院定員

(注) 1 変更のあった病室のみを記入すること。

2 病室自体を廃止又は用途変更したものについては、変更後欄に「-」印を付すこと。

5 変更予定年月日                      年    月    日